

2020年8月13日

FM ひがしくるめ

### 第3回 番組審議委員会 議事録

- 日 時：8月13日(木) 19時～20時15分
- 場 所：ジンドー学園 4F (東久留米市東本町 1-5 ジンドー学園ビル)
- 内 容：・放送番組の現状報告(番組編成・内容・反響、等)
  - ・番組の試聴 ※収録 CD より
  - ・試聴番組の感想 質疑応答 意見交換

#### ○委員会出席者

- 井上淑子 / 東久留米市文化協会 副会長
- 島崎修 / 東久留米市役所 産業政策課長
- 植田貴俊 / 清瀬市役所 秘書広報課長
- 新井啓明 / ルネこだいら 事業課長
- 栗原孝典 / 東久留米氷川神社 禰宜<sup>ねぎ</sup>

\*FM ひがしくるめ出席者

高橋靖(代表取締役) 土田健太郎(取締役) 小梶雅善(局長)

- ・当日は委員長の岩崎哲二氏(東久留米市商工会事務局長)が急用にて欠席
- ・委員長代理として会の進行を植田貴俊に依頼

#### 1. 放送番組の現状報告 ※以下敬称略

- ・会の冒頭に高橋より委員へ放送番組の現状報告を行う。
- ・また委員には番組紹介・番組表が掲載されている局発行の「くるめラマガジン」を配布。

#### 2. 番組の試聴 ※収録 CD より

- ・実際の放送番組を委員が試聴。試聴は以下の2番組。時間は各15分程度。
- ・試聴の始めに高橋より番組編成や試聴番組の概要を委員へ説明。
  - ①「氷川台自治会回覧板」毎週木曜・11時～
    - \*番組冒頭の♪ピポパの信号音で、氷川自治会に配布している専用の緊急告知ラジオが自動起動。自治会に向けた情報をお届けするまさしく「ラジオ回覧板」。
  - ②「五大輝一の La Vie en ROSE」
    - \*ミュージカル俳優五大輝一と共に、あなたの人生を薔薇色に変えていきましょう！  
皆様の小さな幸せをお聞かせください。

### 3. 試聴番組の感想 質疑応答 意見交換

- ・(植田委員) それでは、お聴きいただいた番組の感想、および放送番組への全体的なご意見やご質問でも結構ですので、皆様からお聞きしたいと思います。
- ・(島崎委員) 最初の番組は、冒頭は雑感的な話が少し多かったかと思いますが、自治会の情報がしっかり伝わり地域住民にとっては良い番組だと感じました。一方で、話題を1つに絞って掘り下げた方が、歩留りができて効果的だと思いました。
- ・五大さんの番組は、夕方の時間帯のためバラエティ要素が強い番組ですね。とても楽しく聴かせていただきました。ただ、もっと効果音を取り入れれば情景が目に見えやすくなる気がしました。
- ・(小椋) 自治会番組は、毎週の行事やトピックスを事前にまとめて番組でご案内しています。他の自治会が参考になる事例を豊富に用意しています。今後は委員が言われた様に、重要な話題をしっかりと伝えるため、メリハリを付けた構成にしたいと思います。
- ・(高橋) 効果音についてはすでに様々なバリエーションを用意しています。内容がより効果的に伝わるように使用したいと思います。
- ・(井上委員) 今日の午後に「南沢氷川神社むすびダイアリー」を聴きました。この番組はまさに地域密着番組だなと思いました。氷川台自治会も同様にテーマが地域密着ですね。いい番組だと思います。ただ雑談的なところは早口で聴きづらい部分もありました。進行を整理された方がいいかと思います。
- ・五大さんはさすがにプロ。とても聴きやすく印象深い番組でした。今回の番組冒頭は朗読劇でしたね。スポンサーさんのCMも取り入れられていました。今日は一部しか聴けませんでした。この後にリスナーのお便りを紹介する等、他にもコーナーがあるのですか？パーソナリティのキャラが強いので人気番組になるかと思います。
- ・(栗原委員) 氷川台自治会の内容や進行はこのお二人に基本はお任せしているのですか？丸投げですか？(笑)
- ・(小椋) 丸投げではありません。この番組に限らず毎回番組構成表が進行の基本となります。氷川台自治会では資料や活動報告を元に情報発信しています。少し脱線することはありますが、逆にリアリティがあり好評です。
- ・(新井委員) 番組の直接的な感想ではありませんが、5点お聞きしたいことがあります。  
① 今年1月からボランティアスタッフを中心に運営されていますが、番組的に変わったことや聴取者からの反応はいかがですか？
- ・(高橋) 半年以上が過ぎましたが、前向きで熱意のある方々が参加して番組も順調に推移しています。番組は今までの画一的な一点集中型から幅広い内容となっています。
- ・(小椋) 新たなボランティアスタッフは地域外の方が多く、番組全般に地元の話が薄れているのご指摘があります。現在、スタッフ全員が地域情報を共有できる仕組みづ

くりを行っています。徐々に効果が表れ、スタッフにも自覚が生まれています。

- ・現在、番組は大きく3つのゾーンに区分しています。一つ目のゾーンは午後と夕方の地域情報番組、2つ目が19時以降のエンタメ要素を取り入れた企画番組、最後がテーマ性を重視したオリジナル番組です。スタッフ全員が各番組のねらいをしっかりと理解した上で放送に臨んでいます。

② 「くるめラマガジン」は完成度が高く、制作面でのご苦労があるかと思います。

今後、より情報発信を強化するためにも、例えばORコードをスポンサー広告に掲載徹底する等、改良策はありますか？

- ・(小椋) 紙媒体のマガジンはあくまでも放送との連動がねらいです。放送を補完できる媒体としてスポンサーの皆様にご理解いただいています。ご指摘の様な改善点は優先順位を踏まえて前向きに取り組んでまいります。

③ 出力増についての現状と今後の対応を教えてください。

- ・(高橋) 今年5月より市内の難聴取エリアと清瀬市への聴取エリア拡大に向けた対応を進めています。おかげさまでアンテナ移設・増力の資金も確保できました。増力による電波の飛び過ぎには制約があります。反面、弱い電力では難聴取エリアの解消は困難です。細やかな計画値と図面に基づく総務省の承認、そして専門的な工事計画をクリアーしてはじめて着工が可能となります。今年10月末を目途に増力を進めてまいります。

④ 昨年の市民まつりではサテライト放送を行われましたが、今後も実施される予定ですか？

- ・(高橋) 昨年の市民まつりでは駅前にサテライトを設置し、ゲストも多数出演いただきました。局のPRもできたと思っています。サテライト放送は現在も月1回程度行っています。現場からの情報が迅速に放送でき、好評です。費用対効果を踏まえ、今後も前向きに取り組んでまいります。

⑤ 放送では、パーソナティをはじめミキサーや番組企画等、多くの方が関わっていらっしゃいますが、放送に興味がある方のスタッフとしての参加は可能ですか？実は私の友人に某大手放送局のミキサー経験者がいます。彼は適任かと？(笑)

- ・(小椋) ありがとうございます。ぜひご紹介ください(笑) おかげさまでボランティア中心の局運営は軌道に乗り始めました。また今後もラジオ好きな方が様々な形で参加できる局運営をめざしています。私たちと同じ思いを持つ方々を一人でも多く巻き込んで行ければと思っています。

(植田委員) ありがとうございます。私は委員の皆さんと同意見です。最後になりますが、FMひがしくるめ全体が盛り上がるように私たちも応援させていただきます。本日は、皆様、ご多忙の中誠にありがとうございました。

以上